

## 彙 報

### 新村出会長の逝去について

本会創立以来、本会の会長であられた新村出博士は昭和42年8月17日、京都市北区小山中溝町19の自宅で逝去されました。会員諸氏とともに深く哀悼の意を表したいと思います。新村博士の業績等につきましては追って掲載いたします。なお、後任会長として、前副会長金田一京助博士が推挙されました。

### 第56回日本言語学会大会

東京大学教養学部において昭和42年5月26日研究発表、会公開講演、会会員総会、5月27日研究発表会を開催。

#### 1. 公開講演

文学作品の翻訳について

朱牟田夏雄

言語学と数学との交渉

野崎昭弘

#### 2. 研究発表

本号 頁 頁参照

#### 3. 会員総会

1. 前年度会計報告（別記）を承認した、
2. 昭和43年度より会費を年間1500円（国内）、6ドル（海外）とすることを決定した。

### 第21回九学会連合大会

昭和42年5月13日、14両日東京大学にて開催。本会から飯豊毅一、秋永一枝両氏が発表した。

### 昭和42・43年度委員選挙

昭和42年2月20日にて締切られた投票の結果、浅井恵倫氏他33名が選出された。委員氏名については、表紙見返しの日本言語学会役員の項参照。

### 昭和41年度第6回委員会

日 時：昭和42年3月27日

場 所：学士会館本郷分館

出席者：（ ）内は委任状受託数

泉井久之助（4）、亀井 孝、北村甫、高津春繁（5）、河野六郎、小林智賀平、

小林英夫, 佐藤 孝, 柴田 武, 鈴木孝夫, 徳永康元 (1), 服部四郎 (2),  
前田護郎, 三根谷徹, 村山七郎, 白紙委任状 0。委員総数 34 名。

議決事項:

1. 委員長, 編集委員長選挙の開票を行い委員長に高津春繁氏, 編集委員長に河野六郎氏が選出された。
2. 第 56 回大会について
  1. 運営委員長を前田護郎氏に決定した。
  2. 日程細目等を決定した。
3. 第 57 回大会開催他の候補に島根大学を選んだ。
4. 第十回国際言語学会議と同時に開かれる Permanent International Committee of Linguists の総会の representative に泉井久之助委員を指名した。
5. 第十回国際言語学会議代表団は, 泉井久之助と, 学会に申し込み委員会の承認を経た会員により構成することに決定した。
6. 嘱託一名を雇用することに決めた。
7. 昭和 43 年度より国内会員会費を 1500 円とすることを決めた。
8. 国際人類学民族学会議について柴田委員より報告があった。

昭和 42 年度第 1 回委員会

日 時: 昭和 42 年 5 月 26 日

場 所: 東大教養学部

出席者: ( ) 内は委任状受記数

池止二良, 泉井久之助 (3), 川本茂雄, 木村彰一, 金田一春彦, 高津春繁 (3),  
河野六郎, 小林英夫, 佐藤 孝, 柴田 武, 鈴木孝夫, 関本 至, 徳永康元,  
西田龍雄, 野上蒸一, 服部四郎 (3), 前田護郎, 村山七郎,  
白紙委任 2 名 委員総数 34 名

議決事項:

1. 総会議題
  - 1) 会計報告を別項の如く承認。
  - 2) 昭和 43 年度より海外会員の会費を年間 6 ドルに増額する事になった。
2. 秋季大会は 10 月 6 日, 7 日 島根大学で行うとことになった。
3. 第 10 回国際言語学会議への本会代表団のメンバーには, 証明書を発行

することになった。

4. 42年, 43年度の学会役員を別記の如く決めた。

5. 九学会連合の活動について, 金田一委員より報告があった。

#### 昭和 42 年度第二回委員会

日 時: 昭和 42 年 8 月 28 日

場 所: 本郷学士会館

出席者: ( ) 内は委任状受託数

北村 甫, 高津春繁 (9), 河野六郎 (1), 服部四郎 (3), 村山七郎,

白紙委任 2 名 委員総数 34 名

設決事項:

- 1 第 57 大会運営委員長を広戸惇氏に委嘱することになった。
2. 日程細目, 研究発表者, 公開講演者を決定した。
3. 新村会長が亡くなられたことに伴い, 新会長として現副会長金田一京助博士を推挙することにきめた。(後日, 評議員の承諾を得て決定された。)
4. 新村会長の京都市民葬への学会代表の会葬及び供花等について決定した。

#### ◇ 昭和 42・43 年度委員の事務分担

委 員 長: 高津春繁

編集委員長: 河野六郎

刊行委員

編集担当: 泉井久之助, 高津春繁, 小林英夫, 柴田 武, 鈴木孝夫, 服部四郎

出版担当: 北村 甫, 佐藤 孝

会計委員: 柴田 武, 野上繁一

九学会連合委員: 鈴木孝夫

東洋学研究連絡委員: 河野六郎

日本学術会議選挙管理委員: 木村彰一

文科系学連合委員: 徳永康元, 佐藤 孝

◇ 本会評議員, 委員 服部四郎氏は 8 月 30 日の Permanent International Committee of Linguists の会議においてその Executive Committee のメンバーに選出されました。

◇ 本会委員 矢崎源九郎氏は 2 月 23 日死去されました。享年 45 才。会員諸氏とともに深く哀悼の意を表したいと思います。

## 昭和 41 年度決算

収 入		支 出	
前年度繰越	8547	刊行経費	553910
会費（現金）	249950	発送料	32310
（振替）	393855	大会講演費	36080
雑誌売上	58790	通信費	66697
寄付金	0	事務用品費	2943
補助金	80000	九学会連合費	5000
利 息	8263	文科系連合費	3000
計	799405	雑 費	98190
		計	798130

残高 1275 円

◇ 本誌は文部省昭和 42 年度科学研究費補助金の交付を得て刊行されたものです。